

第3期子ども司書講座 新聞 第9号

読み聞かせにチャレンジ！絵本の選び方

第9回は、読み聞かせにチャレンジです。子ども司書講座の最終回(第10回)にはなし会を開催します。今回は、その練習として、絵本の選び方や読み方について、お勉強をしました。

図書館で開催している読み聞かせは、おはなし会などで馴染みがあると思います。皆さんも小さい頃に参加したことがあるかもしれません。

絵本の読み聞かせは、文字だけでなく、絵もあるので、読む人と聴く人が本を通して、本の世界感や面白いなと思うことや感動したことなど、一緒に楽しむことができます。でも、いきなり読み聞かせをしてみよう！とチャレンジしてもうまくいきません。まずは、絵本選びからスタートです。

絵本は何といっても、絵をじっくり見ながらお話を聞かせてもらうのが楽しいですよ。お字の読めない子どもでも、耳から聞かせてもらうことでイメージがふくらみます。では、どんな絵本を選んだらよいのか、見てみましょう。



実際に絵本を選んでみるとむずかしいなあと思うかもしれません。絵本といっても、小さなものから大きなものまでありますし、ものがたりになっているものや、さがしもの、クイズ、字のない絵本など、いろいろな種類があります。小さい頃に読んで面白かったとか、みんなが知っている有名な絵本でもかまいません。いくつかの絵本を選んで読み比べしてみると良いかもしれません。

絵本の扱い方

絵本を選んだ後は、読み方の練習です。でも、その前に、読み聞かせを上手に行うためのちょっとしたコツがあります。

1. 絵を見せるので、開きぐせ、めくりぐせをつけておこう。
2. 腕を伸ばして本のとじてある中央を下から片手でしっかりと持つ。
3. 自分の顔や体で絵を隠さないように気をつけよう。

絵本の選び方

絵本を選ぶ前に考えてみよう！

1. 年齢 何歳くらいの子に読んであげようかな？
2. 人数 大人数かな？クラスの数くらい？
3. 時間 何冊くらい読めるかな？長いと飽きちゃうかな？
4. 環境 せっかくだから静かな場所で行ってほしいな

初めての読み聞かせなら、絵本は自分がおもしろいなと思った本や、ぜひ読んであげたいと思う本を選んでみると良いかもしれません。また、お友達に読むのか、小さいお子さんに読むのかによって本を選ぶのも大切です。大人数なら、みんながよく見える本を選ぶと良いでしょう。

絵本選びのポイントをみてみましょう。

1. 大きさと種類 絵がはっきりしていて、聞いている人がよく見えるものを選ぶ
2. 読みやすさ 楽しい本を選んでも読みにくいと意味がありません。
3. バランス 絵と文のバランスが大切。同じ絵をずっと見てると飽きちゃうかも…。

ここまで出来たら読み方の練習です。読み方は次回の第9回講座で勉強をします。練習として、下読みをしてみてください。小さい。ゆっくり、はっきりとした声で読むと良いでしょう。絵本のお話の内容が自然と頭の中に入りつつくるようになりまます！